

# 産地生産基盤パワーアップ事業の取組事例(R1-2年度:計画作成主体:坂井市再生協議会)(福井県)

## 取組の概要

計画作成主体：坂井市地域農業再生協議会  
 対象品目：ダイコン、メロン、コカブ  
 (産地面積：7.48ha)

主な取組主体：JA福井県

成果目標：販売額の10%以上の増加  
 基準(H29年度) 204.0万円/10a  
 目標(R4年度) 226.8万円/10a

導入施設等：基金事業(生産技術高度化施設)  
 低コスト耐候性ハウス 46棟 13,680㎡



## ポイント

### 【産地の課題及び取組方向】

坂井市の浜四郷地区では、砂丘地の特性を活かした野菜栽培が盛んであり、ダイコン、メロン、コカブの産地を形成している。担い手の確保や育成、近年の異常気象の影響を受けにくいハウスで安定した生産が求められている。



### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ・JA福井県(旧JA花咲ふくい)が取組主体となって低コスト耐候性ハウスを整備することで、初期投資を軽減し、新規就農者等の参入を促進する。
- ・周年利用が可能な低コスト耐候性ハウスを整備し、ダイコン・メロン・コカブの生産拡大を図る。
- ・気象の影響を受けにくい環境で安定した生産を行うことで有利販売に繋げ、砂丘地園芸産出額の拡大と農業経営の安定を図る。

## 推進体制

- ・農林総合事務所(県)
- ・坂井市
- ・三里浜砂丘地営農推進協議会

- 坂井市地域農業再生協議会
- ①計画の策定・管理
  - ②取組計画への助言

情報共有

指導・助言

- ・協議会と取組主体との情報共有(取組状況等)
- ・行政機関(県、市町)によるサポート体制

- 取組主体  
(JA福井県)
- ①取組計画の作成
  - ②取組実施 等

## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

- ・県単独事業で生産者に対し、栽培に必要なトラクターや防除機など機械整備を助成

## 取組成果

### 【事業実施による直接効果】

- ・新規就農者や若手農業者の参入促進
- ・ハウスの周年利用による生産量の増加

### 【事業実施による間接効果】

- ・安定生産による有利販売、販路確保



新規就農者 10名増  
(R1年~R4年)

ダイコン、マルセイユメロン、コカブの販売額の増加

### ~10aあたりの販売額~

	H29年度	R4年度
ダイコン	71万円/10a	87万円/10a
マルセイユメロン	91万円/10a	101万円/10a
コカブ	47万円/10a	49万円/10a



+4%~23%の増加